

# 2月号

# 公民館だより こしばら NO.302

発行

松江市古志原公民館 総務部  
690-0012 松江市古志原四丁目 6-30  
【TEL】26-4436 【FAX】21-4446  
【MAIL】[kosik@mable.ne.jp](mailto:kosik@mable.ne.jp)  
【ホームページ】松江市公民館 で検索

令和3年度

## 春を呼ぶ落語会&ハーモニカ演奏会のお知らせ

～春の風とともに みんなで笑い ハミングしましょう♪～

日時 3月5日(土) 14:00～15:30

会場 古志原公民館 2階6号室

内容 第1部 『落語会』 松江南高校落語研究会 OB 会  
楽生亭 楽笑(野村)さん  
笑皆亭 笑梅(梶谷)さん



第2部 『ハーモニカ演奏』  
渡部秀子さん



応募人数 35名(集まり次第締め切ります)  
申込締切 参加希望の方は、2月18日(金)までに公民館へ  
連絡ください。古志原公民館 電話26-4436  
その他 当日はマスクの着用をお願いします。

※ 新型コロナウイルス感染症拡大の状況によっては、中止する場合があります。ご了承ください。

反射タスキ貸し出しの  
お知らせ

暗い夜道を歩く時は反射  
タスキをかけ、身の安全を  
図りましょう！  
貸出用反射タスキを公民館  
玄関ロビーに設置していま  
す。ご利用ください。



古志原地区  
交通安全対策協議会

## 市民憲章かるた取り地区大会結果

12月18日(土)古志原公民館にて感染対策を十分にとり『古志原地区市民憲章かるた取り大会』が行われました。地区大会は学年別に分かれて対決、熱戦が繰り広げられました。地区大会の成績は下記のとおりです。なお、1月22日(土)に開催予定の松江市かるた取り大会は残念ながら中止となりました。



地区大会熱戦の様様

### 《古志原地区かるた取り大会成績表》

	1年生	2年生	3年生	4年生	5年生	6年生
1位	飯野 愛歌	後藤 恭太郎	福井 那成	松浦 永治	小田原 千陽	頼田 和花
2位	右田 伊都	—	石原 麻綯	石原 陽向	米田 健	—
3位	日野 柚花	—	白根 優空	余村 乙葉	—	—

お願い

公民館での活動写真を広報誌およびホームページ等に掲載させていただく場合があります。ご了承ください。なお、不都合な方はお知らせください。ご協力お願いいたします。

申込み  
参加費  
不要

## 乳幼児教室・子育て相談お知らせ

にこにこ広場

### 『絵本の読み聞かせのすすめ』

2/28(月)

10:00~11:30



赤ちゃんとは絵本の初めての出会いを大切にしよう！  
“本の選び方”“読み方”など読み聞かせのポイントをお聞きします。

講師：雑賀小学校司書 今井久美子氏

内容：絵本の読み聞かせのポイントについて

場所：古志原公民館 1階和室

持ち物：飲み物、手拭き等

(保護者さんとお子さん分)

申込は不要です。気軽にお出掛けください。  
お待ちしております！絵本の貸し出しもあります。

## 公民館乳幼児教室のお知らせ

### わんぱく教室

#### 『ミニ運動会』

2/10(木)

10:00~11:30



場所：古志原公民館 1階和室

\*お子さんを通して、保護者の仲間づくりができますよ。会員募集中ですので、興味のある方は公民館までお申し込みください。

### 《心に癒しを ~花のある暮らし~》

2月の花 梅(ウメ) 花言葉「高潔」「忍耐」「忠実」「上品」



木には葉が少なく、ぽつりぽつりと花が咲いている様子は、まさしく春の始まりを告げるようです。実を食してもよし、花を見てもよし。花言葉が意味しているように、寒さに耐えて咲く梅はとても魅力的です。

## 公民館図書室2月貸出日

2月5日(土) 10:00~11:30

7日(月) 15:00~17:00

14日(月) 15:00~17:00

21日(月) 15:00~17:00

28日(月) 15:00~17:00

## 公民館図書室新刊のお知らせ



### 【子ども用】

ふしき駄菓子屋銭天堂

あかまるぺたっ！

ノンタンたいそう 1. 2. 3

じぶんでよめるさかなずかん

ようかいむらのざくざくいもほり

### 【大人用】

さようならも言えないうちに

お寺の掲示板

貝に続く場所にて

透明な螺旋

夜が明ける

### 香典返しお礼

社会福祉協議会にご厚志をいただきました。

#### 【寄付者】

景山マリエ 様 (古志原六丁目)

(故人 景山 勲様)

岩崎 文子 様 (八雲台二丁目)

(故人 岩崎 右二様)

別所 教徹 様 (古志原四丁目)

(故人 別所 義夫様)

故人のご冥福を心よりお祈り申し上げます。  
ありがとうございました。

(12月23日~1月21日 社協受付分)

## 布の絵本であそぼう

布でできた絵本やおもちゃを さわって、みて  
楽しんでもらう会を開催します。

【2月の開催日】

日時 2月8日(火)

10:00~11:30

この時間内に自由にお越しください。

場所 古志原公民館 1階和室

布の絵本の貸出しも行います。

## 令和4年古志原地区出初式 放水演技実施



放水演技の様様

1月8日(土)古志原小学校校庭にて、古志原消防分団による放水演技が行われました。晴天の空に勢いよく放水されました。



古志原消防分団の皆さんです。日頃お世話になっております。今年もよろしくお願いいたします！

### 連載 ただいま！またあえる場所で『あらたなかたちのなかで』

筆者 帝京大学教育学部4年(当時) 稲垣勇樹 氏

#### 運命の出会い

Aさんが日野市に引っ越してきたのは20年前のこと。最初の10年は公民館の存在を知らなかったのだが、8年前、息子さんが1歳半の時にきっかけが訪れる。ママ友の方々との話のなかで、定期的に集まりたいと話していたところ、公民館で保育のサービスを月2回受けられるのを聞いたという。そこで、周りのママ友の方々と一緒に公民館に新規の子育てサークルを立ち上げたそう。「子どもも安心していられる場所で私自身もわくわくできる場所なんですよ」と公民館との出会いを語ってくれた。

#### 見えてきたもの

Aさんが所属する子育てサークルは普段、子育ての話のシェアを中心に活動している。年度によっては臨床心理士さんをお呼びして、心理学などに基づいたプログラムを受講したりしている。公民館が臨時休館に入った時には、オンライン会議システム「Zoom」を使用し、メンバーの方との活動を続けていたそう。その時々で、主題を決めてより一人一人にフォーカスして子育てについて語り合ったり、コロナ禍における各家庭の内面的な面で話し合いをおこなったりしたという。手軽さとオンライン上での新たな可能性を感じたそう。と同時に、プライベートな話も入ってしまうため、新規の方を呼びにくいという課題も見つかったと語る。公民館再開後の活動について聞くと、「私が勝手に考えていることではあるけれど、例えば同じような悩みを抱えている人の居場所づくりという形でやればと。それは今の既存のサークルという形ではなく、また次のステップという形で新規のサークルを立ち上げて。自分ができることが人との繋がりなどではないかな」とAさんが構想を語ってくれた。「新たな構想のなかで人との繋がりが公民館の考えとマッチするのではないかなって。今は周囲の方々に支えられて自分たちの悩みを解決することをやってきたが、今度はそれを恩送りという形で、同じ悩みを抱えている人を支えるというか、力になればと思います。」自分たちの事だけでなくより広い視野を持ちながら、公民館の関わりを考えているAさんだからこそその言葉であると筆者は感じた。(次号に続く)